

平成31年度 小笠原村立母島小中学校 授業改善推進プラン 全体計画図



教育課程編成上の工夫	学習指導の工夫	評価・評定の工夫	校内における研究や研修の工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・小中一体型の教育を視野に入れた教育課程の編成 ・基礎的、基本的な内容を確実に定着させるための授業時数の確保 ・TT指導が可能な時間割の作成 ・計算技能や漢字基礎、思考力の向上を図るペーシクタイムおよび漢字チャレンジの継続的な実施 ・思考力チャレンジの実施 ・放課後や長期休業中の補習教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・国・都・村の各学力調査の結果分析、課題把握に基づいた授業改善推進プランの作成 ・関心・意欲を高め、学びを深める体験的学習の設定 ・問題解決型の学習を基盤とした指導の充実 ・少人数を生かした学習活動や形態、展開の工夫 ・児童生徒相互の学び合いを促す工夫 ・ICTの積極的な活用 ・各授業での言語活動の一層の充実 ・地域の環境施設、人材の積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価計画の活用と一層の改善 ・学習活動における的確な評価と個に応じた指導 ・多様な方法による評価 ・児童・生徒による授業評価、アンケートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・9年間を通じて確かな学力を育てるために、小中全教員による校内研究の推進 ・教員同士の授業観察や情報交換の推進 ・島しょ研修会の積極的な活用 ・教職員全員の夏季研修会への参加と、研修報告会の実施による情報や資料の共有化